旭施

第１４９号
発　行
第２施設大隊
ＯＢ会

印刷所
(有)旭川坂野

謹賀新年

年頭の辞

第二施設大隊長
二等陸佐
貝森　航

新年、あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、一月一日に発生した能登半島地震、新ＮＩＳＡの開始、所得税・住民税の定額減税、ウクライナ等の混迷する国際情勢による物価高騰、パリオリンピック、衆議院議員総選挙及び米国大統領選挙等、国内外で様々な出来事がありましたが、その中においても、皆様のご理解・ご協力・ご支援により無事に新年を迎えることができました。

昨年を振り返りますと、年初から、能登半島地震に伴い、第二施設大隊からも女性自衛官四名を派遣し、入浴支援等の「災害派遣」に従事するとともに、「令和五年度師団武道競技会」に参加し、銃剣道の部団体戦「優勝」等の輝かしい成果を残すことができました。

また、「国際平和協力活動指定待機部隊」としての任務を全うしつつ、必要な練度を着実に積み上げた上で、令和六年度最大の目標である「令和六年度陸上自衛隊演習」に臨みました。

令和六年度陸上自衛隊演習においては、残留者含め隊員一人一人が「やるべきこと」をやった結果、一件の事故もなく任務を完遂することができたと考えています。長い者で約一か月半と長期の訓練でありましたが、このような長期訓練に精励できるのも、ご家族、ＯＢ及び大隊協力団体皆様のご理解・ご協力・ご支援あってのものであり、心より御礼申し上げます。

また、本演習後も、代休を取得しつつ、日米豪共同指揮所演習（ヤマサクラ８７）や実爆訓練等の各種訓練に精励するとともに、師団統一検査を受検する等、非常に有意義かつ充実した年になったと思料します。

本年におきましても、「０７北演（大隊訓練検閲予定）における施設大隊・師団施設調整所としての任務」等、師団唯一の施設科部隊として果たすべく重要な任務・役割を有しておりますが、施設大隊一丸となって任務に邁進していく所存です。

引き続き、皆様のご理解・ご協力・ご支援の程、よろしくお願いします。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

ＯＢ会長代理　長井　弘美　年頭の挨拶

新年明けましておめでとうございます。

第二施設大隊の隊員諸官及び御家族の皆様はもとより、ＯＢ会員並びに御家族の皆様に於かれましては、心晴れやかな新年を迎えたことと御推察申し上げ、お慶び申し上げます。

さて、昨年は一月一日に能登半島大地震が発生し、一週間後にその地震に被災された方々の救助活動に向かう航空機が、他の航空機と接触炎上して、数名の方々がお亡くなりになりました。

そんな慌ただしい正月明け、自衛隊が災害派遣活動に従事するなど、普段とは違う新年を迎えたことは、つい最近のことのように思えます。

一方訓練面では自衛隊最大規模の演習が年度当初から年末にかけて、日本国中で行われ、訓練最後は部隊が作戦地域に移転する訓練を、地上移動及び船舶を利用しての移動を行い、部隊は無論のこと、隊員諸官も大変に有意義な訓練を遂行したものと推察いたします。

ＯＢ会は、森田会長の体調がすぐれないとのことで、小生が会長の職を執らせていただきましたが会員、役員の皆様方の力添えがあり、厚生活動行事及び各種諸行事を執ることができました。

部隊にとっても、本年度も残すところ数カ月となりますが年度末行事及び新年度に向けての準備を万全にして臨むことは無論のこと、ＯＢ会も年度末の総会等に向けて誠意精進してまいりますので今後ともよろしくお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

最先任上級曹長　准陸尉　藤井　昭典　年頭の挨拶

明けましておめでとうございます。

第二施設大隊の隊員、ご家族、ＯＢ及び大隊協力団体の皆様におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返ると一月一日に石川県能登半島を震源に発生した震度七の大地震、さらに九月に豪雨災害が襲う、という悲劇がありました。能登半島地震に係わる第二師団も生活支援派遣隊が編成され、大隊から四名の女性自衛官が入浴支援に参加、被災者に寄り添った支援活動を実施してきました。

そのような中、大隊は、令和六年度陸上自衛隊演習において陸・海路による機動展開を実施、レジリエンス演習、対着上陸戦闘をはじめとした実動演習を一件の事故なく任務完遂、無事帰隊することができました。約一か月半の長期間の演習でしたが、与えられた任務達成のため隊員一丸となって乗り切ることができ隊員一人一人の頑張りが報われ、成果を得ることができたと感じています。最先任上級曹長として部隊の原動力となる准曹士の活躍している隊員を見てとても心強く感じています。私自身も先輩後輩隊員に色々支えられた演習でした。大変助かり、感謝しています。

新年がスタートしました。前向きの姿勢を忘れず後に続く質の高い施設科隊員のために意識すべき課題として、「言葉より行動で」「准曹士に対するリーダーシップの発揮」「隊員の声をしっかり聞く」「隊員相互の信頼感の構築」「やりがいと充実感の醸成」に尽力し、日本で最強の施設大隊を目指し、隊員【准曹士】と共に歩んでいこうと思っております。

隊員の皆様におかれましても、「目的意識」をもって行動し、自分の地位・役割の中で自己の「やるべきことをやり」、大隊一人一人の隊員が組織のために「貢献」できる一年にしましょう。

第二施設大隊にとって良い年でありますようにまた、隊員、ご家族、ＯＢ及び大隊協力団体の皆様にとっても素晴らしい年でありますよう祈念いたしまして私からの年頭の挨拶とさせていただきます。

各中隊長　年頭の挨拶

明けましておめでとうございます。

皆さま健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も大隊の任務を必ず成し遂げるよう「誇りをもて」、「組織力の発揮」を要望事項として、日々の隊務に邁進する所存であります。

新しい年が皆様にとって平和で充実した更に良い年になることを祈念して新年の挨拶と致します。

本部管理中隊長　一等陸尉　松浦　昭仁

新年、あけましておめでとうございます。

皆様お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年三月から中隊長に上番し、早十ヶ月が過ぎようとしています。この間、三年に一度の「０６陸演」という大規模かつ、長期に及ぶ厳しい訓練に参加し、無事に任務完遂できたことは隊員のみならず、ご家族皆様方のご理解とご支援の賜物だとこの場を借りて御礼申し上げます。

本年も頭号中隊のあるべき姿を追求し、隊員一人一人が充実した日々を送れるよう隊務に邁進する所存です。

笑顔と幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

第一中隊長　一等陸尉　村上　貞治

謹んで新春の祝詞を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

旧年中は九月上番以降、「平常心」を要望事項として隊務に邁進する中、温かいご指導をありがとうございました。

本年も、隊員一人一人が能力を最大限発揮して任務に邁進する所存であります。引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

第二中隊長　一等陸尉　太田　勇人

謹んで新春をお祝い申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は様々な場面でご指導・ご鞭撻を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、０６陸演を通じ有事に求められる能力を錬磨することができたと思料しております。新年はさらなる高みを目指して中隊一丸となって邁進してゆく所存です。

新しい年も皆様がご健勝でご多幸でありますよう、心からお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

第三中隊長　一等陸尉　溝口　千博

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、晴れやかに新年をお迎えのことと存じます。

昨年は、多くの訓練に参加し、中隊長要望事項である「目的・目標の確立」を隊員一人一人が実践して、中隊一丸となり、更なる精強化に邁進してきたものと実感しているとともに、一層飛躍のできた年と感じております。本年も、隊員一人一人がやるべきことをしっかりとやり、中隊一丸となり任務完遂に邁進する所存であります。

新しい年が、皆様にとって更に良い年になることを祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

第四中隊長　一等陸尉　坂田　隆拡

訓練・行事の様子や隊員の活躍の写真が見れます。ぜひご覧ください。

陸上自衛隊第2師団
第2施設大隊ホームページ

募集情報求む！

隊員自主募集（旧・縁故募集）情報を随時募集しております。皆様の身近で自衛隊に関心のある方（十八歳以上三十三歳未満）がいらっしゃいましたら、是非とも情報をお寄せ下さい。
ご協力よろしくお願い致します。

令和六年度陸上自衛隊演習

大隊は、十月初旬から十一月中旬にかけて、令和六年度陸上自衛隊演習に参加した。

当初、機動展開から始まり中継の駐屯地において戦力回復、じ後レジリエンス演習の状況開始、引き続き対着上陸戦闘に移行し、任務を完遂した。

本演習は、令和三年以来三年ぶりの全国の部隊が参加する大規模実動演習であり、陸上自衛隊の任務遂行能力及び運用の実効性の向上と、抑止力・対処力を強化することを目的としている。師団の施設支援の任務を担う大隊は、第十四施設群と協同により施設調整所を開設し、師団の作戦に寄与した。長期間の演習であったが、各隊員は集中力を絶やすことなく、無事任務を完遂し旭川に帰隊した。

演習場秋季定期整備

十一月五日（火）から十一日（月）までの間、演習場秋季定期整備に参加し、上富良野及び鬼志別演習場において道路整備、各射場整備等、多種多様な任務を遂行した。今回については、期間・人員は例年より縮小されたが、演習場の機能維持及び向上を図り、確実に任務を完遂した。

ＯＢ会　忘年会

ＯＢ会は、十一月三十日（土）、忘年会を開催した。

当日は、ＯＢ会員と現職隊員を含め多くの方々のご参加をいただき、一年の労をねぎらうとともに、来年への決意を共有すべく親睦を深めた。

【退官式】

大隊本部　登立一尉（令和六年十二月二十七日付）、本部管理中隊　五十嵐曹長（令和七年一月二日付）は、三十有余年の自衛隊勤務を全うし無事に定年退官されました。今後、益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。お疲れ様でした。

本部管理中隊
陸曹長
五　十　嵐　　了
【退職日】
令和７年１月２日付
永年の国防の任
お疲れ様でした。

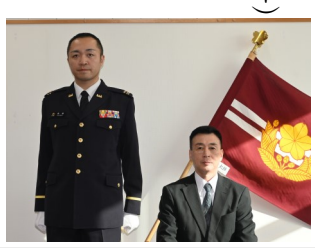
大隊本部
１等陸尉
登　立　光　洋
【退職日】
令和６年１２月２７日付
永年の国防の任
お疲れ様でした。

【叙位・叙勲】

瑞寶單光章（勲記及び勲章）

堀川　秋広　氏

伝達日　令和六年十二月十日



【後期定期昇任】

○第三級賞詞（師団長　職務）
大隊本部　二等陸尉　八木　ゆきな
○第四級賞詞（大隊長　職務）
第一中隊　二等陸曹　及川　智洋
第三中隊　同　駒形　昇
第四中隊　同　萩原　正樹
○第五級賞詞（大隊長　職務）
本部管理中隊　二等陸曹　貴浩
第二中隊　三等陸曹　村居　貴司
第三中隊　二等陸曹　川村　隆介
第四中隊　陸士長　岸田　威舞輝
○第四級賞詞（大隊長　車両）
本部管理中隊　一等陸曹　望月　卓也
同　三等陸曹　文字山　雄大
第二中隊　二等陸曹　北嶋　健人
第三中隊　三等陸曹　作田　努
同　坂口　紘希
第四中隊　一等陸曹　傍島　重生
同　三等陸曹　下田　元輝
○永年勤続表彰（二十五年）
本部管理中隊　二等陸曹　横堀　友香理
同　同　谷村　知啓
第一中隊　同　船木　尚宏
第三中隊　同　竹田　修
○永年勤続表彰（十年）
本部管理中隊　三等陸曹　嶋田　由華
同　同　石川　雄仁
同　同　金谷　海仁
第一中隊　同　竺土　大士
同　同　福重　翔太
同　同　田中　佑
同　同　山口　正太
第二中隊　同　石黒　友弥
同　同　勇　和宜
同　同　川崎　喜一
第三中隊　一等陸尉　溝口　千博
同　三等陸曹　山岸　正義
第四中隊　同　三國　貴也
同　同　廣兼　慎治
同　同　鶴田　雅來

【もうすぐ定年】

本部管理中隊
一等陸曹
峰　健一朗
令和七年三月十八日付

本部管理中隊
一等陸曹
佐藤　昭宏
令和七年四月二十四日付

本部管理中隊
一等陸曹
旭　顕一郎
令和七年五月二十日付

【後期定期昇任】

○陸曹長へ（一月一日付）
本部管理中隊　一等陸曹　福井　和成
○一等陸曹へ（一月一日付）
本部管理中隊　二等陸曹　石澤　貴浩
第一中隊　同　山形　玲王
第三中隊　同　阿部　弘和
○二等陸曹へ（一月一日付）
第一中隊　三等陸曹　渡辺　翔太郎
同　同　波並　万里
第二中隊　同　松浦　豪士
第三中隊　同　宇都宮　賢一
○三等陸曹へ（一月一日付）
本部管理中隊　陸士長　大城戸　彩也
同　同　泉　栞
第一中隊　同　雪斗
第二中隊　同　今　皓之介
○陸士長へ（一月一日付）
本部管理中隊　一等陸士　高野　未羽
第三中隊　同　仁科　誠真
第四中隊　同　菅原　佑太
○一等陸士へ（一月一日付）
第四中隊　二等陸士　氷室　温音

祝誕生

本部管理中隊	3曹　嶋田　由華
長男　伊澄（いずみ）くん	R6. 12. 8生まれ
第１中隊	3尉　小形　航平
次女　椛葉（いろは）ちゃん	R6. 12. 10生まれ
第１中隊	3曹　工藤　秀斗
次男　絢斗（あやと）くん	R6. 12. 14生まれ
第２中隊	3曹　石﨑　賢一
長男　悠慈（ゆうじ）くん	R6. 12. 13生まれ
第２中隊	3曹　勇　和宜
長女　朱莉（あかり）ちゃん	R6. 12. 10生まれ
第３中隊	2曹　名和　遼
三男　千颯（ちはや）くん	R6. 10. 8生まれ

【十月～十二月表彰】

○第三級賞詞（師団長　職務）
大隊本部　二等陸尉　八木　ゆきな
○第四級賞詞（大隊長　職務）
第一中隊　二等陸曹　及川　智洋
第三中隊　同　駒形　昇
第四中隊　同　萩原　正樹
○第五級賞詞（大隊長　職務）
本部管理中隊　二等陸曹　貴浩
第二中隊　三等陸曹　村居　貴司
第三中隊　二等陸曹　川村　隆介
第四中隊　陸士長　岸田　威舞輝
○第四級賞詞（大隊長　車両）
本部管理中隊　一等陸曹　望月　卓也
同　三等陸曹　文字山　雄大
第二中隊　二等陸曹　北嶋　健人
第三中隊　三等陸曹　作田　努
同　坂口　紘希
第四中隊　一等陸曹　傍島　重生
同　三等陸曹　下田　元輝
○永年勤続表彰（二十五年）
本部管理中隊　二等陸曹　横堀　友香理
同　同　谷村　知啓
第一中隊　同　船木　尚宏
第三中隊　同　竹田　修
○永年勤続表彰（十年）
本部管理中隊　三等陸曹　嶋田　由華
同　同　石川　雄仁
同　同　金谷　海仁
第一中隊　同　竺土　大士
同　同　福重　翔太
同　同　田中　佑
同　同　山口　正太
第二中隊　同　石黒　友弥
同　同　勇　和宜
同　同　川崎　喜一
第三中隊　一等陸尉　溝口　千博
同　三等陸曹　山岸　正義
第四中隊　同　三國　貴也
同　同　廣兼　慎治
同　同　鶴田　雅來

あなたのまちの相談役。
行政への苦情はお気軽に。
行政相談委員
越　智　和　生

日頃からのご協力ありがとうございます。

日本生命保険
旭川支社 旭川大町営業部
中川　佳代子
〒070－0841
旭川市大町一条3－14
日本生命大町ビル2F
TEL:0166－51－5461
FAX:0166－53－7292

フコク生命
旭川支社 旭川第二営業所
間　藤　裕　子
〒070－0034
旭川市4条通12丁目左10号
TEL:0166－23－8427
FAX:0166－22－1356

団結を誇る
２施大
曹友槐会
会長
陸曹長　幅　口　　将

２施大
修親会

２施大
ＯＢ会
ＯＢ各位のご発展を祈る
会長
森　田　正　義

北海道銀行
旭川支店
第2施設大隊ＯＢ
伊藤　正昭

BELLCLASSIC Asahikawa
ベルクラシック旭川
〒070-0810　旭川市本町２丁目
ＴＥＬ（０１６６）５１－１１１１
ＦＡＸ（０１６６）５１－８７８６
http://www.bellclassic.co.jp
E-MAIL/asahikawa@bellclassic.co.jp

旭川駐屯地南厚生センター内
カットハウス錦

TEL 51-6111(内線)3352
代表取締役　金見　輝巳

いつも皆様のおそばに
ジブラルタ生命
第2施設大隊ＯＢ
渋谷　里絵

石油ストーブの分解清掃・OH
長井住設
ながい　ひろみ
長井　弘美
〒071－8123
旭川市末広東3条3丁目1番24号
TEL&FAX:0166－54－2199
mail:hiromi0922@docomo.ne.jp